



「堀井七茗園」 堀井長太郎さん

わたしの ^{げん} 一言 動力

「茶味清」 -ちゃみすがし-

室町時代、足利義満が認めた七つの茶園のなかで
唯一現存する「奥ノ山茶園」を守っている堀井七茗園は
600年たった今も、かわらない伝統製法で
雑味がなく、完成度の高い宇治茶をつくっています。

ほっと一息、一服の茶を味わったときに覚えた清々しい感動を
みなさんにも届けたいと、日々丹精している堀井長太郎社長。

「お茶は身近にあるもの。肩肘張らずご自分にあつた^{すが ちゃみ}清し茶味を楽しんでほしい」と語ります。

茶葉を余すことなく飲める宇治抹茶。

ひとくちいただければ、つくり手の想いがじんわりと沁み渡りそうです。

「ON YOUR SIDE ～一緒にうれしい～」京都中央信用金庫は地域の歴史や文化をささえる活動を応援します。



京都市下京区四条通烏丸西入ル TEL.075-223-2525 FAX.0120-201-580(フリーダイヤル) www.chushin.co.jp

